

# ちょっと聞いてみませんか？こころの声 ひらのこころの保健室

## 第10回

### 性同一性障害（G I D）について聞いてみよう

#### 性同一性障害（G I D）について知ろう

今回のテーマは『性同一性障害』です。

テレビやマスコミの影響で言葉だけは知っている方も多いかもしれません。

性同一性障害が社会的に広まったのは、人気ドラマ金八先生（2001年放映）で女優の上戸彩さんが性同一性障害を抱えた生徒（鶴本直）役を演じたこと、2007年度のNHK紅白歌合戦で性同一性障害を公表している歌手の中村中さんが紅組として出場した（楽曲は友達の詩）ことが記憶に新しいところです。

性同一性障害とは簡単に言えば、自分自身が認識している自分の性（性自認と言います）と身体の性的特徴が一致しない場合を指すと言われています。

俗に「こころと体の性が一致しない」と表現されることもあります。

社会的な性の役割をジェンダーと言いますが、性同一性障害は英語の「**ジェンダー・アイデンティティ・ディスオーダー**」を直訳したものです。海外では一般的に「**トランスジェンダー**」という言葉も使われます。

普段、私たちは日々の生活の中で、自分の性について「男なのか、女なのか」といったことをほとんど意識せずに生活しています。でも、時として「女／男って何？」「わたしが女／男であるってどういうこと？」という疑問を持たれることはありませんか？

今回はトランスジェンダーとして教壇に立ち、また日本全国で講演活動をされている土肥いつきさんをお招きして、「ありのままのわたしを生きる」ための手がかりを「セクシュアリティ」という側面から考えてみたいと思います。そして性同一性障害という「あちら側」の問題を「教えてもらう」のではなく「自分って何？」という疑問を皆さんと共有できる時間にできればと考えています。

みなさまの参加を心よりお待ちしております。

#### 講師

京都府立高等学校教員

セクシャルマイノリティ教職員ネットワーク副代表

土肥いつき氏

#### 日程・会場・アクセス

- 日時 平成20年10月18日（土）13:00～16:00（12:30受付）
- 場所 にこにこセンター 3F（平野区社会福祉協議会）
- 定員 60名（定員になり次第締め切り）
- 料金 無料

#### お申し込み・お問い合わせ

裏面申込用紙に必要事項をご記入の上、事務局までご送付ください。

主催 特定非営利活動法人 精神保健福祉を考える市民の会ひらの

後援 大阪市 / 社会福祉法人大阪市平野区社会福祉協議会 /

平野の町づくりを考える会 / 和っしょい！ひらの

